



授業改善 全体テーマ	「主体的・対話的で深い学びの実現をめざして」
令和5年度 重点項目	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 主体的な学びに向けたICT（Google Workspace等）の活用（継続）</li> <li>● 深い学びに導く授業設計（単元設計）</li> <li>● 対話による思考力・判断力・表現力の向上</li> </ul>

## 1. 国語科

### （1）教科での学びを通して生徒に身につけさせたい資質・能力

①	国語の特質を理解しそれを適切に運用したり表現したりする能力
②	他者の考えを受容したり批判したりするための思考力や想像力
③	言葉による見方・考え方を働かせながら、自己を向上させようとする姿勢

### （2）教科として取り組む具体的なアクション

①	単元目標に即した表現活動を計画的に授業に盛り込む。
②	ICT機器やAL活動を効果的に用いて、生徒が多様な立場や価値観、考え方に触れる機会を増やす。
③	授業を通じて、成長過程を生徒自身がふりかえる場面を適宜設ける。

## 2. 地歴公民科

### （1）教科での学びを通して生徒に身につけさせたい資質・能力

①	現代社会の動向や歴史的事象、地理的事象に関心を持ち、主体的に探究しようとする態度
②	基本的な知識を身に付け、何が理解できているか自分で分析できる能力
③	学んだ知識や様々な資料から読み取った情報を根拠に、自分の意見をまとめる能力

### （2）教科として取り組む具体的なアクション

①	スライドなどのICTを活用し興味・関心を高めるとともに、フォームなどで授業の振り返りを行ない、疑問点などを自分の言葉でまとめさせる。
②	単元テストや毎時の小テストなどを実施することで、こまめに理解度を把握できる機会とする。
③	単元の問いや本時の問いをプリント等に示し、意識させて授業を展開する。生徒が記述したレポート等の課題に対して、ルーブリックなどを用いて評価し、フィードバックを充実させる。

### 3. 数学科

#### (1) 教科での学びを通して生徒に身につけさせたい資質・能力

①	基礎的な知識及び技能の習得とその定着
②	問題を粘り強く考え数学的論拠に基づいて判断し解決しようとする態度
③	思考の過程を可視化できるよう、簡潔・明瞭・的確に表現する力

#### (2) 教科として取り組む具体的なアクション

①	高校入学以前の学習内容の確認をワークシートや発問で行い、基礎力の定着や理解を図る。
②	具体的な事象を数学的に考察し表現したり、多面的・発展的に考えたりすることなどを通して、論理的な判断や考え方を身に付けられるようにする。
③	ICT等を活用し、思考の過程を振り返りながら授業の指導方針や評価基準の共通化を図る。

### 4. 理科・農業科

#### (1) 教科での学びを通して生徒に身につけさせたい資質・能力

①	理科・農業に関心を持ち、主体的に探究しようとする態度
②	授業で学んだことを生かし、自ら深く考察する能力
③	理科・農業に関わる基礎的な知識や技能

#### (2) 教科として取り組む具体的なアクション

①	ICT等で映像をみせたり、生徒の興味関心の高い話題と結び付けて、授業内容の興味関心を高める。
②	具体的な事象を科学的に考察・表現したり、発展的に考えさせる機会を多く設け、能力をのばす。
③	小テストやワークシート、副教材を活用し、基礎的な知識や技能の定着を図る。

### 5. 保健体育科

#### (1) 教科での学びを通して生徒に身につけさせたい資質・能力

①	各種の運動の特性に応じた技能等及び社会生活における健康・安全について理解する能力
②	運動や健康についての自他や社会の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、他者に伝える能力
③	生涯にわたって継続して運動に親しむとともに健康の保持増進と体力の向上を目指し、明るく豊かで活力ある生活を営む態度

#### (2) 教科として取り組む具体的なアクション

①	ICT機器なども効果的に活用し、「知っている」から「できる」に変換していく。
②	生徒個人や生徒同士で課題に向けて考える時間や振り返る時間を持ち、話し合いの機会などを設ける。
③	する・見る・知る・支えるなど運動の多様な楽しみ方を身に付けられるようにする。

## 6. 芸術科

---

### (1) 教科での学びを通して生徒に身につけさせたい資質・能力

①	個性豊かな芸術表現をするために必要な思考力・表現力・判断力
②	意図に基づいた表現をするために必要な知識・技能
③	芸術を愛好する心情と豊かな情操

### (2) 教科として取り組む具体的なアクション

①	題材設定を工夫し、生徒が主体的に学び、基本的な表現技能を身に付けられるようにする。
②	ICTを活用し、鑑賞や創作など幅広いジャンルに触れることで芸術への興味・関心を高め、個性豊かな表現につなげる。
③	芸術作品を批評する活動などを通し、対話的で深い学びをめざす。

## 7. 外国語科

---

### (1) 教科での学びを通して生徒に身につけさせたい資質・能力

①	基本的な語彙や表現
②	教科書を通して理解したことを元に自分の考えを表現し、伝え合う力
③	学習に粘り強く取り組み、自己を成長させていく態度

### (2) 教科として取り組む具体的なアクション

①	語彙や表現を活用するために、発展させるような課題を発見する態度を育てる。
②	コミュニケーションを行う際に、教科書の内容と関連付けたり、発展させたりできるように課題を発見し、解決に向ける。
③	5領域の中で、「すべての生徒が科目ごとの一定の水準をクリアし、科目に応じた適切な支援を行い、達成感を得られる」ように科目に応じた適切な支援を行う。

## 8. 家庭科

---

### (1) 教科での学びを通して生徒に身につけさせたい資質・能力

①	生活を主体的に営むために必要な能力
②	生涯を見通して生活の課題を解決する能力
③	様々な人々と協働し、生活を主体的に創造しようとする姿勢

### (2) 教科として取り組む具体的なアクション

①	ICT機器を利用した情報収集や発表、情報共有を行い、現代の家庭・地域及び社会の現状や課題について理解を深める。
②	生徒自身の生活や将来についての見通しを考える場面を設け、学習内容を実践に結び付ける。
③	実習を通じてよりよい生活を創造する基礎的な技能を身に付けられるようにする。

## 9. 情報科

### (1) 教科での学びを通して生徒に身につけさせたい資質・能力

①	情報を適切に扱い、自らの情報活用を評価・改善するための能力
②	情報を主体的に収集・判断・表現・処理・創造し、受け手の状況などを踏まえて発信・伝達できる能力
③	生活の中で情報や情報技術が果たしている役割や影響を理解し、情報モラルの必要性や責任について考える能力

### (2) 教科として取り組む具体的なアクション

①	コンピュータを使用した実習主体の授業展開を行い、生徒のICT活用能力を育成する。
②	一方的な授業展開だけでなく、生徒同士で教えあう機会を設けて学習内容の定着を図る。
③	ICTを活用して、作成課題のフィードバックの回数を増やすことにより技能習得の効率化を図る。

## 10. 商業科

### (1) 教科での学びを通して生徒に身につけさせたい資質・能力

①	最新の情報技術の利用を鑑みたくえでのビジネスに関する基礎知識、ビジネスに携わる際の基礎技能
②	経済や経営に関する社会の動きに興味を持ち、理解し、試行してみようとする能力
③	企業活動が社会で果たしている役割を理解し、自己の社会との関わり方に活かしていく能力

### (2) 教科として取り組む具体的なアクション

①	時事に合った教材教具の見直しと改善を行い、学習意欲を高め、基礎学力の定着を図る。
②	ICTの利用を通して、生徒の知的好奇心を刺激し、正しいICTの使い方やマナーを意識した授業を行う。
③	ルーブリックなどを活用し、到達目標を明示する。

**授業改善アクションプランのもと、生徒の資質・能力を高める授業研究と実践に取り組みます！**

